

平成25年度
市場
開拓賞

地域のニーズに応えた 「カン合式」屋根材

株式会社タブチ（鳥取市）

（株）タブチは平成元年の設立以来今に至るまで建物のまもりとなる金属製の屋根・壁を誇りを持って製造・販売してきた

「屋根と壁で未来を創る」をモットーに努力を重ねている真っ最中である

吉野営業部長
このまま昔ながらのやり方でいたらうちは埋もれて行かないですか？

平成25年度受賞

経営革新大賞

技術革新賞

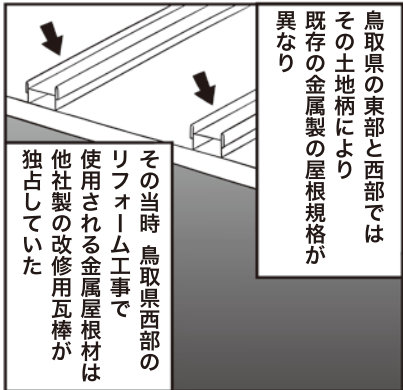
市場開拓賞

地域貢献賞

企画デザイン賞



常務(当時) 田淵 宏一



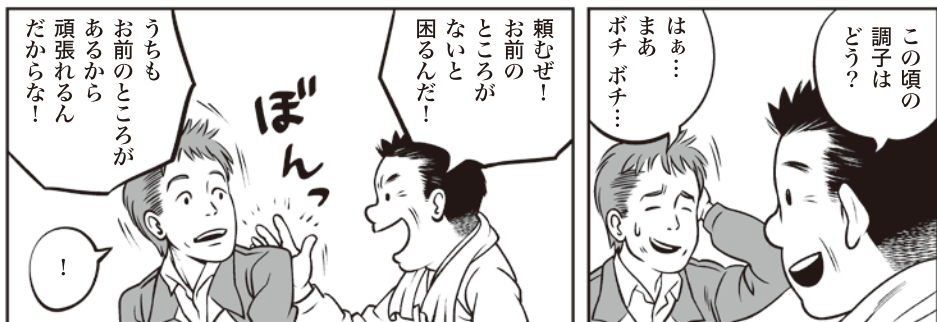
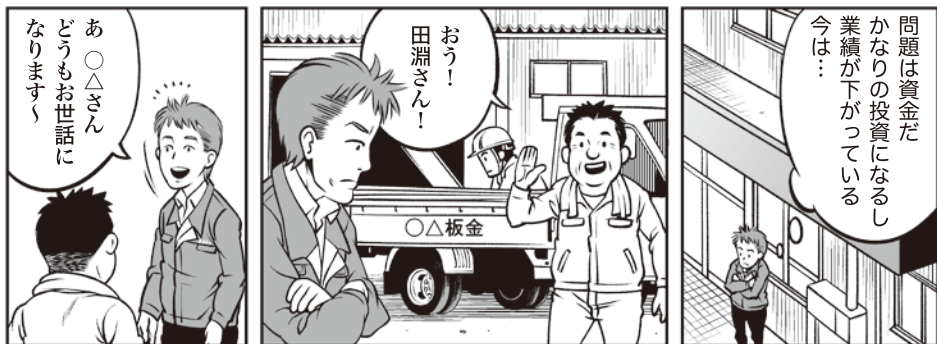
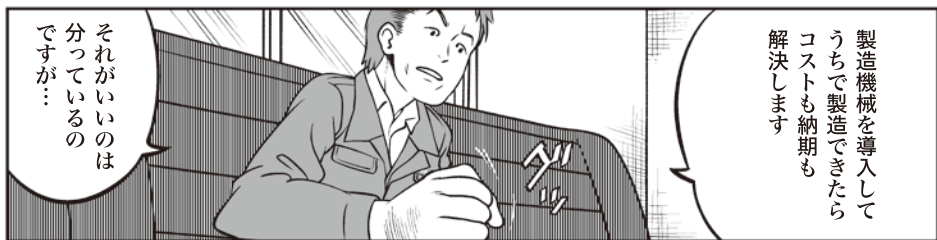
その当時鳥取県西部のリフォーム工事で使用される金属屋根材は他社製の改修用瓦棒が独占していた

鳥取県の東部と西部ではその土地柄により既存の金属製の屋根規格が異なり

その構造により従来の屋根材より簡単に施工できることから徐々に普及しつつあった

「カン合式瓦棒」とは金属屋根材の一つであり

早い！
カンタン





ありがとうございます！
ごさいます！

やんばあ！

そつだ！このお客様からの信頼を裏切るわけにはいかないじゃないか！



今の状態を打開するために新しいことにチャレンジしないと！



常務
商工会議所の方が来られてますよ

経営革新計画？

それは渡りに船ともいえるタイミングだった



平成22年6月
タブチは
経営革新計画を
策定・申請する
運びとなった

具体的に
計画して
いこう！



こうしてタブチは鳥取県内で初の「カン合式瓦棒」の成型機を導入した

やった！
うちで作れるようになった！

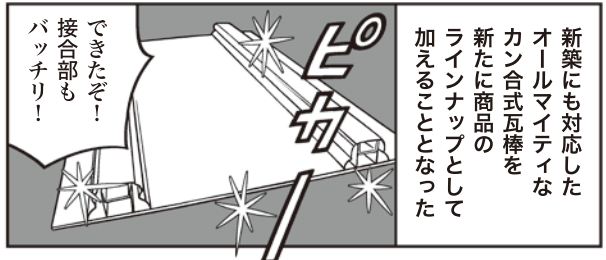
主に鳥取県西部地域の瓦棒に対応できるリフォーム用カン合式瓦棒とともに

お客様の期待をもっと上回らないと！



新しいものが受け入れられるには時間がかかる

だけどうちで作る金属屋根材だ！良い物だから自信はあるぞ！



新築にも対応したオールマイティなカン合式瓦棒を新たに商品のラインナップとして加えることとなった

できたぞ！
接合部もバッチリ！



これらの
取組みによって
経営革新前と比べ
売上げを140%
伸ばしたのである

今は新商品を
広めることに
専念するんだ！

そうだ！
製品カタログを
作ろう！

お前のところが
あるから
頑張れるんだ

そして苦心の末
一年の歳月をかけ
製品カタログは
完成

このカタログが
タブチの活路を
大きく開いた

だが
お客様に喜んで
頂くには
まだまだだ！

もっとお客様の
ニーズに応えた
ラインナップを
目指さなくては！

今までタブチを
知ることのなかった
設計事務所や建設業者
または個人に行き届く
ようになった

タブチは
これからも
地域とともに
進化して行く！

平成24年4月
(株)タブチ
代表取締役役に就任

うちで新しく
作った
カタログ
です！

多くの方に
カタログに載る
自社製品すべての
金属屋根材・外壁材に
関心をもつて
頂けるようになった



株式会社タブチ

◆他社製品が占めていた金属屋根リフォーム市場に参入

県西部地域の屋根の構造に適合するリフォーム用の金属屋根材の自社製造に乗り出し、他社製品が占めていた県西部の金属屋根リフォーム市場への参入に成功した。

◆新商品開発を機に営業力を強化

新商品の製造を機に自社製品のカタログを初めて作成。お客様に新商品を含めた自社製品の全てを見ていただけるようになり、商機が拡大した。

[地域のニーズに応えた「カン合式」屋根材：おしまい]